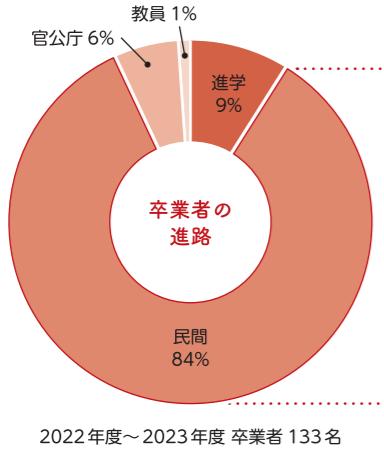
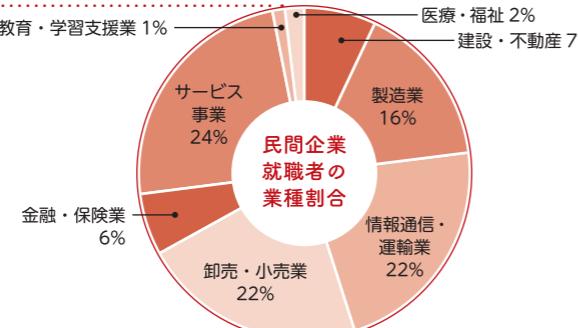


卒業後の進路

国際学類の卒業生の進路は、公務員や一般企業、大学院への進学など、多岐に渡っています。中でも、国際的な業務に就く卒業生や、国際学や日本語教育学の分野の大学院に進学する卒業生が目立ちます。



2022年度～2023年度 卒業者 133名



2022年度～2023年度 民間企業就職者 112名

主な進学先

金沢大学大学院、鳴門教育大学大学院、大阪大学大学院、名古屋大学大学院、横浜国立大学大学院、広島大学大学院

主な就職先

民間
鹿島建設、大和ハウス工業、東芝プラントシステム、川崎重工業、京セラ、小松製作所、再春館製薬所、サントリーホールディングス、スズキ、ニコン、村田製作所、森永乳業、YKK、青森放送、北日本新聞社、川崎汽船、全日本空輸、東日本旅客鉄道、ヤマト運輸、アマゾンジャパン合同会社、イオンモール、西村屋、ニトリ、良品計画、三十三銀行、富山銀行、北陸銀行、三菱UFJ銀行、損害保険ジャパン、エイチ・アイ・エス、金沢市農業協同組合、JTB、TIS、DMM.com、トヨタエンタープライズ、中日本高速道路、日本アイ・ビー・エム、マイナビ、リクルート、瑠璃光、金沢大学

官公庁
鳥取県庁、福井県庁、石川県白山市役所、三重県四日市市役所、福井県福井市役所、厚生労働省、法務省名古屋出入国在留管理局、国税庁東京国税局

教員
高校教員

- 主な取得可能資格
- 中学校教諭一種免許状（国語・社会・英語）
 - 高等学校教諭一種免許状（国語・地理歴史・公民・英語）
 - 登録日本語教員（一部科目・研修免除）
 - 学芸員

金沢大学人間社会学域国際学類

〒920-1192 金沢市角間町
金沢大学人間社会系事務部学生課

入試に関するお問い合わせ

入試・学生募集担当 Tel 076-264-5600
E-mail n-nyus@adm.kanazawa-u.ac.jp

カリキュラムに関するお問い合わせ

教務・学生支援担当 Tel 076-264-5603
E-mail n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp



国際学類ウェブサイト

国際学類のさらに詳しい情報や
最新トピックスはこちら！
<https://sis.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



オープンキャンパス特設サイト

オープンキャンパスの日程や
内容についてはこちら！
<https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/event/opencampus/>



受験生特設サイト

入試情報や資料請求、出願はこちら！
<https://examination.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



大学公式ウェブサイト

金沢大学の最新情報はこちら！
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/>

金沢大学人間社会学域 国際学類

異文化との
《しなやかな共生》を
実現できる
真の国際人の育成

KUSIS
Kanazawa University School of International Studies



さらなる

「異文化との《しなやかな共生》を実現できる真の国際人の育成」へ

金沢大学国際学類は、「グローバル化が進んだ21世紀に、国際社会への洞察力を持ち、異文化との《しなやかな共生》を実現できる真の国際人」、すなわち「外国・異文化への関心と探求心、コミュニケーション能力を持ち、将来国際的業務で活躍できる人材」を育てることを目標としています。

国際学類は、定員が一学年81名と比較的少なく、学生同士が縦も横も仲がよく、お互いに刺激し合って成長しています。また、教員と学生との関係も親密で、「学び手」として対等な関係を築いています。

将来、国際的に活躍してみたいと考えている皆さん、金沢大学国際学類で共に学び、「真の国際人」への道を歩み出してみませんか。



好きなものを好きなだけバイキング形式の科目選択

1年生で専門の基礎を学んだ後、2年生からは以下の3つの系・10プログラムから複数のプログラムを専攻します。そのうち最も学びたいプログラムを3年生で主専攻プログラムとして選び、4年生で卒業論文を書いて卒業します。



*Eプログラムとは、英語で専門分野を学ぶものを指す。5頁参照

- 『 1つだけに絞る必要はなく、自分の興味のあるものを自由に選ぶことができる！
- 3年生で選択するメインで学びたいプログラム（主専攻プログラム）は途中で変更することもできる！
- 他に学びたいことがある場合は、副専攻プログラムも選択できる！

国際学類の特徴

一人一人の学生のニーズに応え、きめ細やかな教育を実施できる、少人数での学習

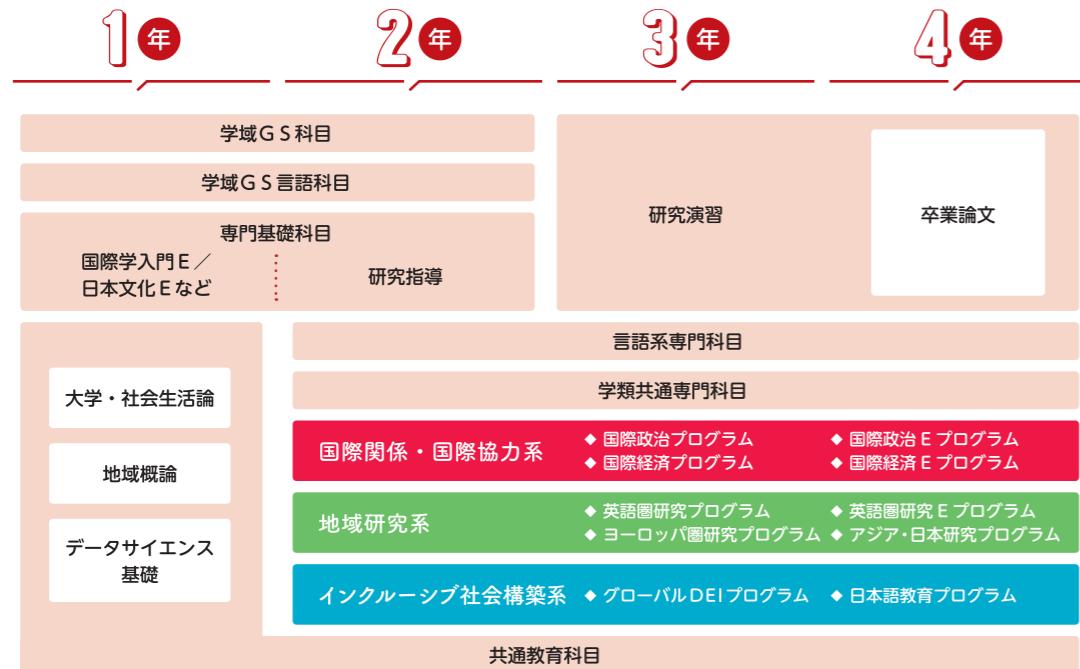
興味のあるプログラムに変更・追加できる！

グローバル社会で役立つ実践的なスキルを伸ばす教育を提供

国際学類は金沢大学の中でも小規模な学類です。1学年に在籍している学生数は80名ほどで、授業の多くは受講生の数が10名～20名、ゼミについても、参加者の数は5～15名ほどとなっています。少人数で学べるというのは、国際学類の大きな魅力です。

1年生で専門の基礎を学んだ後、2年生で複数のプログラムを登録し、3年生で主専攻プログラムとゼミを選択し、4年生で卒論を書いて卒業するという「経過選択制」です。3年生では、主専攻プログラムとは別に、副専攻プログラムを選ぶこともでき、学びの幅が広がります。

CURRICULUM
国際学類のカリキュラム



履修モデル例

以下の掲載内容は、あくまでモデルケースとしての一例ですので、履修科目が限定されるわけではありません。自身の希望に合わせて自由にカスタマイズすることができます。

JICA海外協力隊を経て、海外で日本語を教える



国際ビジネスや国際開発の現場で活躍したい*



*国際機関への就職は大学院修了と一定の就業経験が条件になります。

グローカルな地域振興に貢献したい



国際関係・国際協力系

- ◆ 国際政治プログラム ◆ 国際政治 E プログラム
◆ 国際経済プログラム ◆ 国際経済 E プログラム

グローバル化時代における新たな課題に対応するため、国際関係の政治・経済の仕組みを理解し、国際協力への道筋を探ることのできる国際人を育成します。政治学・経済学のどちらかに重点を置いて包括的にアプローチすることができます。



地域研究系

- ◆ 英語圏研究プログラム ◆ 英語圏研究 E プログラム
◆ ヨーロッパ圏研究プログラム
◆ アジア・日本研究プログラム

日本を含む世界各地域についての深い理解を基礎として、世界の多様性に対応できる国際人を育成します。対象地域に基づいて、4つのプログラムがあります。



インクルーシブ社会構築系

- ◆ グローバルDEIプログラム ◆ 日本語教育プログラム

グローバル化する現代世界のなかで、多様な文化・宗教・性自認等を持つ人々が参加できる社会の構築に寄与する国際人を育成します。構築に向けた課題の違いによって、2つのプログラムがあります。



世界は好奇心で満ち溢れている

PROGRAM

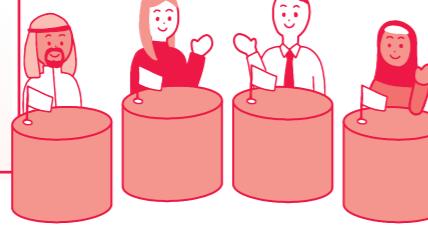
プログラム紹介

1・国際政治プログラム

2・国際政治Eプログラム

世界とのつながりの中で
社会の諸問題について理解し、
国際社会で通用する実践力を養う

KEYWORD
#外交
#安全保障
#力関係
#民族
#異文化コミュニケーション



詳しくはこちら

3・国際経済プログラム

4・国際経済Eプログラム

国際社会を経済の視点から学び、
グローバルな舞台で活躍できる能力を鍛える



KEYWORD
#自由貿易
#保護貿易
#多国籍企業
#フェア・トレード
#貧困削減
#生活の質
#SDGs
#国際協力



詳しくはこちら

5・英語圏研究プログラム

6・英語圏研究Eプログラム

英語圏世界を横断的に学び、
異文化間を架橋する

KEYWORD
#英語圏
#国際関係史
#現代史
#外交
#新自由主義
#個人主義
#メディア
#英米文学



詳しくはこちら



10・日本語教育プログラム

日本語、日本語教育、日本文化について深く学び、
質の高い日本語教師を目指す



KEYWORD
#多言語化する日本
#異文化接触・異文化適応
#外国人児童生徒
#コミュニケーション能力
#日本語のしくみ
#日本語と外国語の比較
#日本の伝統文化とポップカルチャー
#日本の生活慣習



詳しくはこちら

9・グローバルDEIプログラム

インクルーシブ社会構築への広がりを目指し、
違いに学び、違いを活かす

KEYWORD
#マイノリティ
#人種・国籍・民族
#ジェンダー・セクシュアリティ
#障がいと社会
#メディア
#あなたのルーツ
#多様性と共生
#公正さ

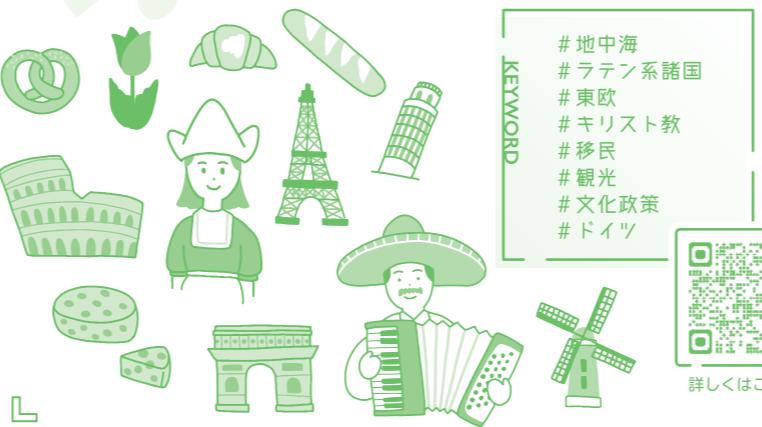


詳しくはこちら



7・ヨーロッパ圏研究プログラム

多様なヨーロッパを多面的に学び、真の国際感覚を養う



KEYWORD
#地中海
#ラテン系諸国
#東欧
#キリスト教
#移民
#観光
#文化政策
#ドイツ



詳しくはこちら

8・アジア・日本研究プログラム

多様なアジアと日本の関係について深く学ぶ
自分の国を正しく知ることが相互理解に基づく多様な国際交流を深める

KEYWORD
#アジアに学ぶ
#日本を知る
#多様性
#独自性
#交流と相互扶助
#歴史と未来志向
#香港
#K-pop



詳しくはこちら



国際学類では学生の約90%が 在学中に留学を経験しています！

国際学類では留学を推奨しています。

海外への留学は、外国語の能力を伸ばすだけでなく、異文化への理解やグローバルな視野の獲得にもつながります。

なお、留学の前後には、経験豊かな教員から十分な指導とサポートを受けることができます。

皆さん、入学後はぜひ留学に挑戦してみてください。

最短1週間から最長1年間まで、自分に合った方法で留学できる

金沢大学はクオーター制（4学期制）のため、学生が留学しやすい環境が整っています。

主に夏休みや春休みを利用して参加する短期海外研修と、

本学が協定を結んでいる海外の大学に交換留学生として通える派遣留学の2種類の制度があります。

語学習得を目指すのはもちろん、現地日系企業でのインターンシップ、

海外ボランティアとしてのプログラムなど、学生のニーズに応じて幅広く対応しています。



もっと詳しく

短期研修 1週間～2ヶ月

- ◆ 海外異文化体験（タイ / プーケット）
- ◆ 語学研修（ニュージーランド / カンガルー）
- ◆ 語学・異文化体験（カナダ / ユーコン）など

長期派遺留学 3～12ヶ月

- ◆ ヴュルツブルク大学（ドイツ）
- ◆ オルレアン大学（フランス）
- ◆ ゲント大学（ベルギー）など

海外研修プログラム

- ◆ JTB 海外インターンシップなど



52 カ国・地域 197 大学・機関と協定を結んでいます。

*2024年10月現在 地図上に記載の大学名は、国際学類生の過去5年間の派遣留学の実績です。

Eプログラム（英語科目）

Eプログラムとは、英語で専門分野を学ぶプログラムのことです。10プログラムのうち3つが該当します。副専攻として選ぶこともできるほか、入学から卒業まで英語のみで講義を受けることもできます。英語で学ぶことにより、留学先での授業や長期間の海外生活に備えることができる安心です。

英語以外の5つの外国語

国際学類では、英語のほかにフランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語（朝鮮語）と、合計で6つの外国語の授業が用意されています。

日本語のみ喋れる場合、世界で話せる人はわずか1.5%です。もしもあなたが英語と中国語を話せるようになれば、世界人口の約30%、25億人近くの人とコミュニケーションが取れるのも夢ではありません。

フランス語
Français

ドイツ語
Deutsch

スペイン語
español

中国語
汉语

韓国語
한국어

留学体験記

勉強は？

日本と台湾のメディア比較や日本の政治と外交、翻訳などさまざまな授業を受けました。夜間には留学生向けに中国語の授業があり、無料で受講することができました。このほか英語で開講されている授業も取ることができます。

生活は？

一年間住んでいました。同じ国籍ごとに部屋割りされていたので、私は日本人3人と台湾人1人の4人で生活していました。寮にはキッチンがなく、料理も禁止されているので、基本的に学校の近くにあるお店で食べたり、テイクアウトして寮で食べていました。大学の近くには安くておいしいお店がたくさんあったので飽きることはなく、食事の時間が留学中の楽しみとなっていました。

楽しかったこと

大学のIDEAというサークルが、留学生と現地学生の交流の場として遠足やイベントを企画していました。遠足では台湾の伝統的な食べ物を作る体験をしたり、寺院に行ったりしました。ほかの国から来た留学生や、現地の学生と友達になるきっかけにもなり、とても楽しかったです。また、クラスメイトに誘われて台湾の中部にある阿里山に登りました。山頂で見た日の出の美しさが忘れられません。

後輩に一言

留学に行くかどうか悩んでいるなら勇気を出して行こう！大学生の今が一番のチャンス！



体験記
1
航空機

国際学類4年
山下仁菜さん
輔仁大学（台湾）

体験記
2
+



国際学類4年 飯島唯さん カレル大学（チェコ）

私は、チェコ・プラハにあるカレル大学に1年間留学していました。チェコは中央ヨーロッパに位置し、様々な国にアクセスしやすい点と、英語で授業を受けられる点から選びました。プラハは街全体が世界遺産に登録されており、大学のキャンパスもその一部です。留学中は、英語やチェコ語の授業に加え、西洋美術や映画研究の授業を受けました。また、休日にはヨーロッパの都市巡りや、学割でお得に鑑賞できるバレエなどの芸術鑑賞を楽しみました。留学は自分の価値観を大きく変えてくれる貴重な経験です。ぜひ世界遺産都市プラハで留学を！

体験記
3
+



国際学類4年 原山光聖さん ネヴァダ大学リノ校（アメリカ）

私は、米国にて、1年間留学をしていました。授業も当然ながら、留学先では身の回りのことも全て英語で対応しなくてはならないため、最初は全てにおいて大変でした。しかし、そこで逃げるのではなく、それを成長の機会としてとらえ、色々な人に積極的に話しかけ、色々な場所に足を運ぶようにしていました。そうしていくうちに、未知の世界を英語で開拓することの面白さに気付くことが出来ました。留学先では、まだ自分が出会ったことのないような人、価値観、考え方、場所に遭遇します。しかし、確実にそれらは自分を成長させてくれたと感じています。